

会計名			橋りょう長寿命化整備事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	道路維持係	
8	2	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	今後老朽化する道路橋の増加に備え、橋りょうの修繕による長寿命化と架替にかかる費用の削減を図り、安全性及び信頼性を確保する。			主たる内容	○橋りょうの現状を把握するための点検調査 ○橋りょう長寿命化修繕計画策定 ○橋りょう長寿命化修繕計画に基づく補修工事 ○全313橋			
	位置づけ	関連計画	国土交通省インフラ長寿命化計画						
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民	事業期間	平成22年度～平成36年度				
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・点検 48橋 ・補修設計 35橋 ・補修工事 7橋		・点検 62橋 ・補修設計 27橋 ・補修工事 10橋		・点検 58橋 ・補修設計 17橋 ・補修工事 34橋		・点検 81橋 ・補修設計 18橋 ・補修工事 28橋	
成果		橋りょうの補修工事を計画どおりに行うことができ、橋りょうの長寿命化を図るとともに第三者被害の防止と利用者の安全確保を図ることができた。							
課題		引き続き点検や橋りょう長寿命化修繕計画に基づき補修を行なっていくため、長期的な財源確保が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
活動指標		点検結果で健全及び予防保全段階にある橋りょう数の割合（％）			32.0	35.0	46.0	55.0	64.0
指標									
他市との比較検証		国土交通省から長寿命化計画が示され、補助制度も確立し全国的に進められており近隣市においても同様である。							
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費①		175,755	264,538	213,411	125,000	合計	213,411,240円	
	財源	特定財源	64,306	199,010	180,350	60,800	委託料	44,613,720円	
		一般財源	111,449	65,528	33,061	64,200	工事請負費	168,797,520円	
	職員人件費②		7,834	7,815	7,754	7,799			
	総事業費（①+②）		183,589	272,353	221,165	132,799			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			橋りょう長寿命化整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	道路維持係
8	2	4			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	平成26年7月より点検が法的義務となり、市民生活の安全確保の上で非常に重要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	予防保全的な補修工事を行なうことで架け替えなどによるコストを抑えるとともに、修繕計画を立て事業費の平準化を図る。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	市民の安全・安心を確保するため市が管理する橋りょうにおいて実施する。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	道路利用者が安全に安心して利用できるようになった。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も引き続き計画どおりに事業の進捗を図る。					

会計名 一般会計			駐車場整備事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	4	7					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	利用者の利便性向上と駐車車両の安全を確保し、良好な駐車場環境を作る。	主たる内容	公共駐車場のエレベーター改修を始め、各種整備や改修を行う。					
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	駐車場法						
	対象者	駐車場利用者	事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・防犯カメラ設置工事 築地駐車場 4台 神田駐車場 1台		・神田駐車場エレベーター改修工事 ・神田駐車場LED照明器具取替工事（歩行者用通路）		・東刈谷駅北口自転車駐輪場鉄骨塗装等工事		・国道23号高架下駐車場整備工事 2箇所	
成果		東刈谷駅北口自転車駐輪場鉄骨塗装等工事により、施設の維持保全を行った。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
活動指標		駐車場利用台数（台）		520,770	549,268	585,610	600,000	600,000	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		9,817	4,720	4,185	67,000	合計	4,185,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	4,185,000 円	
		一般財源	9,817	4,720	4,185	67,000			
	職員人件費 ②		2,350	1,172	1,163	1,170			
	総事業費（①+②）		12,167	5,892	5,348	68,170			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			駐車場整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	総務係
8	4	7			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	ファシリティマネジメント計画に基づき行われたものであり施設を維持保全するために必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	法改正や安全性向上のため行ったものであり、施設利用の増加に間接的な効果があると考えます。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	公共施設のため、市が主体となって管理運用していくことが適切である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	施設を安心安全に利用していただき、サービス向上に寄与する。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も施設を安全に利用するために必要な改修について、管理者と十分に検討をおこなったうえで、良好な駐車環境の整備に努める。					

会計名			駅前広場等管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	4	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	市街地・住環境						
		施策の内容	市街地の整備・改善						
	目的	市内の駅前広場の維持管理を行い、駅前広場の美観等を維持する。		主たる内容	○駅前広場等の清掃、点検及び修繕の実施				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅前広場他便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅前広場他便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅前広場他便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅前広場他便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 	
成果		施設の老朽化による損傷及び故意による破損に迅速に対応した。職員による駅前広場等の夜間パトロールを毎月実施し、修繕箇所の早期発見に努めた。							
課題		経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、計画的に修繕を行っていく必要がある。							
O 実施 V	指標名称（単位）			実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
	指標								
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		84,252	74,488	80,722	87,295	合計	80,721,681 円	
	財源	特定財源	1,882	2,696	2,656	2,430	需用費	18,412,115 円	
		一般財源	82,370	71,792	78,066	84,865	役務費	745,091 円	
	職員人件費 ②		4,701	5,080	5,040	5,460	委託料	60,719,380 円	
	総事業費（①+②）		88,953	79,568	85,762	92,755	使用料及び賃借料	845,095 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 土地建物貸付収入					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			駅前広場等整備事業				担当部	建設部		
款	項	目					担当課	土木管理課		
8	4	3					担当係	施設管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	市街地・住環境							
		施策の内容	市街地の整備・改善							
	目的	市内各駅の自由通路や広場を整備し、利用者の利便性の向上を図る。			主たる内容	○駅前広場等の施設の改修、新設				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民			事業期間	平成26年度～平成29年度				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
・みなくる広場のステージ屋根設置 ・刈谷駅南口、北口のトイレ改修		・逢妻駅南口時計塔設置 1基		・逢妻駅南北連絡通路点検業務委託 1式		_____				
成果		駅利用者や広場利用者の利便性の向上を図ることができた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標		みなくる広場の利用回数（回）			26	63	74			
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		104,991	1,976	37,060	0	合計	37,060,200 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	4,644,000 円		
		一般財源	104,991	1,976	37,060	0	工事請負費	32,416,200 円		
	職員人件費 ②		1,959	1,172	1,163	0				
	総事業費（①+②）		106,950	3,148	38,223	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
		29年度までの累積事業費		0						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			登記事務等委託事業				担当部	建設部		
款	項	目					担当課	土木管理課		
8	1	1					担当係	施設管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	境界確定事務の内、現地境界確認作業等を委託し事務の効率化を図る。				主たる内容	○不動産登記に必要な測量、登記に係る事務及び境界確定の実施			
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令	不動産登記法							
	対象者	市民			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
		・依頼件数 147件		・依頼件数 197件		・依頼予定件数 151件		・依頼予定件数 150件		
成果		未登記道路の解消等を進め、適正に財産管理を行った。境界確定業務の委託により、事務の効率化を図った。								
課題		いまだ未登記道路は多く存在し、適正な財産管理のためには、その処理が不可欠である。今後も事業の継続が必要である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		9,003	9,543	8,396	11,480	合計	8,395,892 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,395,892 円		
		一般財源	9,003	9,543	8,396	11,480				
	職員人件費 ②		5,876	6,643	6,591	5,070				
	総事業費（①+②）		14,879	16,186	14,987	16,550				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		-						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			公共基準点管理事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	1	1					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	公共測量、その他測量業務に資する公共基準点を適正に管理し、公共施設の適正な維持管理及び公共事業や都市開発事業の省力化を図る。			主たる内容	○公共基準点設置業務委託の実施 ○公共基準点点検業務委託の実施			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	測量法						
		対象者	市民		事業期間	平成20年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・公共基準点復旧 4点		・公共基準点復旧 3点		・公共基準点復旧 2点		・公共基準点復旧 3点	
成果		公共基準点使用報告書により報告された異状を来たした基準点、亡失した基準点を適切に復旧した。							
課題		公共基準点は、財産管理の基本となる用地境界確定に資するもので、今後も適正な管理を要する。また、基準点制度を維持するために数年に一度、基準点の精度確認測量を行っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,490	1,447	1,393	1,672	合計	1,393,200 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,393,200 円	
		一般財源	1,490	1,447	1,393	1,672			
	職員人件費 ②		1,175	1,172	1,163	780			
	総事業費（①+②）		2,665	2,619	2,556	2,452			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		-					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			管理事務所管理事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	1					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	円滑な道路維持管理業務を行うため土木管理事務所を適切に管理する。			主たる内容	○土木管理事務所の管理			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市職員			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕			
成果		土木管理事務所の維持に必要な事務管理を行った。							
課題		道路維持管理業務の委託を含め、土木管理事務所の業務内容について検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度 （決算）	28年度 （決算）	29年度 （決算）	30年度 （予算）	29年度 事業費内訳	
	事業費 ①		266	262	401	469	合計	400,909 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	341,094 円	
		一般財源	266	262	401	469	役務費	40,222 円	
	職員人件費 ②		783	782	775	780	使用料及び賃借料	19,593 円	
	総事業費（①+②）		1,049	1,044	1,176	1,249			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			道路管理事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	2					担当係	施設管理係	
								道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	道路の草刈や路面清掃を行うとともに、地区清掃を支援し、市民と市が協働して快適な道路環境づくりを推進する。			主たる内容	○道路の草刈委託の実施 ○道路路面清掃委託の実施 ○地区清掃の支援の実施			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		路面清掃工 651km 草刈工 129,000㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収		路面清掃工 651km 草刈工 128,400㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収		路面清掃工 651km 草刈工 121,200㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 28回 地区清掃 42回		路面清掃工 651km 草刈工 121,200㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 28回 地区清掃 42回	
成果		道路の清掃や草刈等を行い安全確保に努めた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		123,872	123,367	125,487	131,558	合計	125,486,732 円	
	財源	特定財源	0	0	0	1	報償費	1,274,915 円	
		一般財源	123,872	123,367	125,487	131,557	需用費	3,538,668 円	
	職員人件費 ②		10,968	10,550	10,469	7,799	役務費	709,545 円	
	総事業費（①+②）		134,840	133,917	135,956	139,357	委託料	114,192,342 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			道路補修事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	2					担当係	道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	道路を良好な状態に保ち、通行の安全確保を図る。			主たる内容	○道路側溝工事の実施 ○道路補修工事の実施 ○道路舗装工事の実施			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	道路法					
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・補修箇所157箇所		・補修箇所163箇所		・補修箇所167箇所		・補修箇所200箇所	
成果		市民からの苦情による舗装のくぼみ、側溝内の水溜り、悪臭及び側溝破損による通水不良等の不良箇所の補修を実施した。							
課題		補修要望が増加し、迅速な補修対応が困難になってきている。							
指標		指標名称（単位）			実績値			目標値	
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		738,969	742,378	711,184	725,957	合計	711,183,639 円	
	財源	特定財源	78,884	76,224	75,276	73,427	委託料	22,251,240 円	
		一般財源	660,085	666,154	635,908	652,530	工事請負費	683,555,760 円	
	職員人件費 ②		24,287	28,916	28,692	28,858	原材料費	4,848,491 円	
	総事業費（①+②）		763,256	771,294	739,876	754,815	補償、補填及び賠償金	528,148 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		道路占用料					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			業務車管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	円滑な業務を行うため道路維持管理業務に用いる業務車を最適な状態に保つ。			主たる内容	○業務車の車検及び修繕等管理の実施 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市職員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台				
成果		業務車の点検、修繕を行い、適正な車両管理を実施した。								
課題		年式の古い業務車については、修繕費が高くなることもあるため、順次車両の入替えなども検討していく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		2,118	1,119	1,641	1,628	合計	1,640,895 円		
	財源	特定財源	796	49	0	60	需用費	1,270,848 円		
		一般財源	1,322	1,070	1,641	1,568	役務費	336,347 円		
	職員人件費 ②		783	782	775	780	公課費	33,700 円		
	総事業費（①+②）		2,901	1,901	2,416	2,408				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		自動車事故共済保険金収入						
31年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			雪氷凍結対策事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	2					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	冬期に降雪等による市道の凍結を防ぎ、道路交通の安全を図る。			主たる内容	○道路雪氷凍結対策委託の実施			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
・凍結防止剤散布 14回		・凍結防止剤散布 15回		・凍結防止剤散布 31回		・降雪時等、路面凍結のおそれがある場合に散布予定			
成果		関係機関と連携し適宜適切に凍結防止剤を散布し事故の発生防止に努めた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		2,164	2,484	4,797	2,500	合計	4,796,999 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	308,880 円	
		一般財源	2,164	2,484	4,797	2,500	委託料	4,488,119 円	
	職員人件費 ②		783	782	775	1,170			
	総事業費（①+②）		2,947	3,266	5,572	3,670			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0		-			
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			狭あい道路整備事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	3					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	狭あい道路の解消を促進し、生活道路を整備することで良好な市街地形成を促すとともに、生活環境の向上を図る。			主たる内容	○建築基準法第42条第2項の規定により後退する用地測量の実施 ○幅員4mとするための用地購入の実施 ○後退用地の測量及び構造物撤去費補助の実施			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民		事業期間	平成20年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
・用地購入 19件 ・寄附 5件 ・補助金 23件		・用地購入 29件 ・寄附 13件 ・補助金 39件		・用地購入 29件 ・寄附 14件 ・補助金 39件		・用地購入 30件 ・補助金 40件 ・その他申請に応じて対応			
成果		道路後退用地の測量等を行い、その用地を購入することにより、道路幅4mを確保できた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		40,169	45,473	51,024	58,000	合計	51,023,936 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	2,340,943 円	
		一般財源	40,169	45,473	51,024	58,000	公有財産購入費	34,561,993 円	
	職員人件費 ②		3,917	3,908	3,877	4,290	負担金、補助及び交付金	14,121,000 円	
	総事業費（①+②）		44,086	49,381	54,901	62,290			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		-					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			交通安全対策事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	3					担当係	道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系		分野	都市環境					
			基本施策	道路・交通					
			施策の内容	道路の整備					
	目的		自動車の通行及び自転車、歩行者への交通安全の推進を図る。			主たる内容	○交差点等の路面のカラー化 ○道路の区画線等設置 ○道路の防護柵の整備		
	位置づけ		関連計画						
			根拠法令			道路法、交通安全施設等整備事業に関する法律			
	対象者		市民		事業期間	～			
	実施方法		□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・工事延長 6,066m ・区画線工 16,148m ・カラー舗装工 917㎡ ・防護柵工 252m		・工事延長 10,061m ・区画線工 25,089m ・カラー舗装工 3,416㎡ ・防護柵工 314m		・工事延長 8,029m ・区画線工 16,780m ・カラー舗装工 884㎡ ・防護柵工 415m		・工事延長 7,000m ・区画線工 15,000m ・カラー舗装工 800㎡ ・防護柵工 400m	
成果		市道の区画線、防護柵等の交通安全施設の新設・補修を行い、道路の危険箇所を解消し、安全性の確保に努めた。							
課題		近年、交差点内の交通事故対策として、カラー舗装の要望が増加している。今後も地元地区と連携し、危険箇所の抽出を行う必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
活動指標		交通安全対策を施工した工区数(工区)			45	50	72	50	50
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	29年度 事業費内訳	
	事業費 ①		28,847	54,960	29,577	47,000	合計	29,576,880 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	29,576,880 円	
		一般財源	28,847	54,960	29,577	47,000			
	職員人件費 ②		4,701	5,471	5,428	5,460			
	総事業費 (①+②)		33,548	60,431	35,005	52,460			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名			駐車場等管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	総務係	
8	4	7						施設管理係	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	公共駐車場及び駐輪場の適正な維持管理と効率的な運営を行うことにより利用者サービスの向上を図る。		主たる内容	○神田駐車場はじめ12箇所の駐車場の管理運営の実施 ○神田駐車場はじめ12箇所の駐車場の指定管理による維持管理及び駐車場料金収納の実施 ○刈谷駅北口立体駐輪場はじめ27箇所の駐輪場設備の保守点検等の実施				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	駐車場法						
		対象者	市営駐輪場及び駐車場利用者		事業期間	昭和45年度～			
		実施方法	■直営 ■委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 実施	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 26箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所	
成果		指定管理者による週末の駐車場受付業務等、効率的な運営及び適正な管理により、利用者のサービス向上に繋がった。							
課題		神田駐車場及び立体駐車場は経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、刈谷市公共施設維持保全計画の対象として計画的に修繕を行っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		78,158	79,474	74,624	132,725	合計	74,624,117 円	
	財源	特定財源	78,158	79,474	74,624	132,725	賃金	825,929 円	
		一般財源	0	0	0	0	需用費	7,945,315 円	
	職員人件費 ②		3,134	3,126	3,102	6,240	役務費	533,569 円	
	総事業費（①+②）		81,292	82,600	77,726	138,965	委託料	61,257,244 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 駐車場使用料 土地建物貸付収入					
31年度以降の事業費見込		0							

会計名		相生駐車場管理事業				担当部	建設部		
一般会計						担当課	土木管理課		
款	項					目	担当係	総務係	
8	4					7			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	相生駐車場の適正な維持管理と効率的な運営を行うことにより利用者サービスの向上を図る。		主たる内容	○相生駐車場の管理運営の実施 ○相生駐車場の駐車場の指定管理による維持管理及び駐車場料金収納の実施				
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	駐車場法						
	対象者	相生駐車場利用者		事業期間	平成7年度 ~ 平成29年度				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・相生駐車場運営管理（指定管理）		・相生駐車場運営管理（指定管理）		・相生駐車場運営管理（指定管理）		_____	
成果		平成27年4月より夜間駐車料金割引を開始する等、効率的な運営及び適正な管理により利用台数が大幅に増加した。							
課題		相生駐車場は経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、刈谷市公共施設維持保全計画の対象として計画的に修繕を行っていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
活動指標		1日あたり平均利用台数（台）		535	565	606			
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		44,314	37,811	39,012	0	合計	39,011,627 円	
	財源	特定財源	36,840	37,811	36,120	0	役務費	47,032 円	
		一般財源	7,474	0	2,892	0	委託料	38,964,595 円	
	職員人件費 ②		3,134	3,126	3,102	0			
	総事業費（①+②）		47,448	40,937	42,114	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
		29年度までの累積事業費		0		駐車場使用料 土地建物貸付収入			
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			建設関係システム管理事業				担当部	建設部		
款	項	目					担当課	土木管理課		
8	1	1					担当係	施設管理係		
								道路維持係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	電子市役所の推進							
	目的	道路の管理に必要な各種システムの運用管理を行うことにより、事務の効率化及び市民サービス・市民への情報サービスの向上を図る。				主たる内容	○積算システム、CADシステム、占有管理システム及び道路GIS運用管理の実施 ○占有管理システム及び道路GISの改修・更新の実施			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民、市職員				事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画		
<ul style="list-style-type: none"> システム保守委託 一式 システム借上 一式 		<ul style="list-style-type: none"> システム保守委託 一式 システム借上 一式 		<ul style="list-style-type: none"> システム保守委託 一式 システム借上 一式 道路GISデータ更新業務委託 一式 道路占有システム開発委託 一式 		<ul style="list-style-type: none"> システム保守委託 一式 システム借上 一式 道路GISデータ更新業務委託 一式 				
成果		建設関係システムを最新のシステムに更新し、事務の効率化を図ることができた。また、道路GISデータを更新し、最新の地図データを市民及び職員へ提供することができた。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費 ①		15,835	15,012	25,391	19,989	合計	25,391,232 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	48,600 円		
		一般財源	15,835	15,012	25,391	19,989	委託料	22,853,988 円		
	職員人件費 ②		3,134	2,735	4,265	3,510	使用料及び賃借料	1,794,312 円		
	総事業費（①+②）		18,969	17,747	29,656	23,499	負担金、補助及び交付金	694,332 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
29年度までの累積事業費		0		-						
31年度以降の事業費見込		0								